

平成 23 年度 松山聖陵高校マニフェスト 10 項目

- (1) 「自律」して「自立」できる生徒を育てます。
- (2) 生徒が達成感を味わえる教育活動を実践します。
- (3) きめ細かな学習指導により、基礎学力の定着に努めます。
- (4) 生徒全員の進路を決定させます。
- (5) 礼儀正しく、元気なあいさつができる生徒を育てます。
- (6) 個性を伸ばし、社会に対応できる生徒を育てます。
- (7) やさしく思いやりのある生徒を育てます。
- (8) 県総体出場 10 部、選手 80 名以上を目指します。
- (9) 各種資格取得に向け、徹底した学習支援を行います。
- (10) 皆勤・精勤率 55%以上を目指します。

平成 23 年度 各課マニフェスト

教務課

- (1) 基礎学力の定着を図り、更なる学力の向上を目指す。
- (2) 皆勤・精勤率 55%以上を目指す。

生徒課

- (1) 特別指導数 10%減(前年比)を目指す。
- (2) 一人ひとりの人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高める生徒指導を目指す。
- (3) 自己実現に向け、自己選択や自己決定の場や機会を与え、その過程において教職員が適切に指導や助言を行い、集団や社会の一員として認められる生徒を育てる。

進路課

- (1) 学校紹介就職希望者内定率 100%を目指す。
- (2) 進学希望者進学達成率 100%を目指す。

特活課

- (1) 県総体出場 10 部、選手 80 名以上を目指す。
- (2) 部活動・学校行事など、生徒が完全燃焼できる場を提供する。
- (3) 芸術・文化活動を通じ、日本の伝統と文化を愛する生徒を育てる。

保健課

- (1) う歯治療率 100%を目標とする。
- (2) 朝食の摂取率 100%を目標とする。

人権教育・教育相談課

- (1) いじめのない、思いやりにあふれたホームルーム作りを支援する。
- (2) 人権便り「陵光」の発行、年間 3 回を目指す。
- (3) 人権・同和学習ホームルーム活動を年間 4 回以上行う。
- (4) 道徳教育ホームルーム活動を年間 2 回以上行う。
- (5) 学校不適応生徒に配慮し、呼び出し相談等を実施する。

図書・研修課

- (1) 朝読(水曜・木曜)を実施する。
- (2) 一人当たり貸し出し冊数 2 冊以上を目標とする。
- (3) 年間計画に基づき研究授業・現職教育を実施する。

平成 23 年度 各科マニフェスト

普通科

年間努力目標

- (1) 自主的にあいさつのできる生徒を育成する。
- (2) 皆勤の生徒を増やす。
- (3) 生徒自らの意思で目標を設定し、知性・感性・特性や体力を身に付ける。
- (4) 指導内容の精選とわかりやすい授業で、基礎学力の充実と向上に努める。

具体的方策

- (1) 自らあいさつの出来る生徒 100%を目指す。
- (2) 皆勤率 50%以上を目指す。
- (3) 身だしなみ指導合格者 100%の達成。
- (4) 家庭との連携を密にした指導に努める。

普通科特進コース

年間努力目標

- (1) 自らの無限の可能性を信じ、常にトライする精神を養う。
- (2) 家庭的雰囲気の中で徹底した学習指導を行う。

具体的方策

- (1) 松山大学合格率 100%

普通科情報コース

- (1) 年間 35%以上の「パソコン検定」資格取得を目標とし、卒業までに 100%を目指す。

自動車工学科

年間努力目標

- (1) 基本的な生活習慣の確立を目指す。
- (2) 自動車整備士試験の合格を目指す。
- (3) 資格取得に挑戦し、3年間で3つ以上の資格取得を目指す。

具体的方策

- (1) あいさつの励行と時間を守らせる。
- (2) 自動車整備士の資格取得を目指し、1, 2年は学力・技術の定着を図り、3年は補習授業を通じて徹底した指導を行う。
- (3) 計算技術検定(4級)合格率 100%(1年生全員)
- (4) 5トン未満のクレーン特別教育講習修了証全員取得
- (5) アーク溶接特別教育講習修了証全員取得
- (6) ボイラー取扱技能講習合格率 100% (2年生希望者)
- (7) ガス溶接技能講習合格率 80%以上(2年生希望者)
- (8) 丙種危険物取扱者合格率 70%以上(2, 3年生希望者)
- (9) 3級自動車整備士試験合格率 70%以上(3年生希望者)

機械科

年間努力目標

- (1) 個性を伸ばし、社会に対応できる人材を育成する。
- (2) 資格取得に挑戦し、3年間で4つ以上の資格取得を目指す。

具体的方策

- (1) 正しい服装、元気なあいさつ、時間を守る等、けじめある生活習慣を身に付けさせる
- (2) 遅刻防止を重点目標とする。
- (3) 基礎学力の定着に努める。
- (4) 計算技術検定(4級)合格率 100%(1年生全員)
- (5) 計算技術検定(3級)合格率 70%(2年生全員)
- (6) 5トン未満のクレーン特別教育講習修了証全員取得
- (7) アーク溶接特別教育講習修了証全員取得

- (8) ボイラー取扱技能講習合格率 100% (2, 3年生希望者)
- (9) ガス溶接技能講習合格率 80%以上 (2年生希望者)
- (10) 2級ボイラー技士合格率 60%以上 (3年生希望者)
- (11) 丙種危険物取扱者合格率 80%以上 (3年生希望者)

建築科

年間努力目標 (スローガン)

建築科は、学び、失敗し、成長する場である。

具体的方策

- (1) 礼儀正しく、元気なあいさつができる生徒を育てる。
- (2) 進路決定 100%達成を目指す。
- (3) 一か年皆勤・精勤率 80%以上を目指す。
- (4) 各種コンクール・コンテストにおいて、入賞者総数愛媛県 1 位、
また、全国大会上位入賞を目指す。
- (5) 全国建築CAD検定 3級合格率 100%
- (6) 2級インテリア設計士合格率 80%以上
- (7) 丙種危険物取扱者合格率 80%以上
- (8) 5トン未満のクレーン特別教育講習修了証全員取得
- (9) アーク溶接特別教育講習修了証全員取得